# 産業建設委員会 審査概要

◎委員長 ○副委員長

◎篠永誠司

○眞鍋幹雄

三浦克彦

山川和孝

吉田善三郎 曽我部 清

議案第55号

令和5年度

四国中央市一般会計補正予算 (第3号)

#### 質問》

駅・周辺施設整備事業について、伊予土居駅に整備する駐輪場の収容台数は何台か。現在の駐輪台数を十分収容できるものか。また、完成時期についても伺う。

#### 答弁》

収容台数は、単車を含めて 77 台の予定である。 現在は、60 数台が置かれている状況であるため、収容できるものであると考えている。整備計画では、来年4月の完成となる予定である。

#### 質問》

霧の森整備事業について、事業内容を伺う。

#### 答弁》》

今回の霧の森整備事業については、2件の改修を行うもので、1件目は霧の森レストランの改修で、1階のエントランス部分と2階のホール部分の床の張り替え、天井及びクロスの張り替えを行うものである。2件目は長年風雨にさらされ、損傷が激しい霧の森コテージ3棟のベランダの床の張り替えを行う予定としている。

## 四国中央市 農業振興条例が制定されました

(令和5年9月27日施行)

市議会では、産業建設委員会において「農業条例の制定について」を令和 5 年の政策課題として取り組んできました。

農業関係団体のご協力やタウンコメントでご意見もいただきながら条例案を作成し、令和5年9月定例会に「四国中央市農業振興条例の制定について」を委員会提出議案として提案し、全会一致で可決されました。



#### 条例の目的

この条例は、市の農業振興全般に関わる基本となるものです。農業の振興に関して、13項目の施策の基本方針を定め、その計画的な推進を図ることで、重要な産業である農業の持続的な発展に寄与することを目的としています。

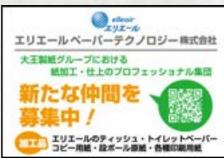
また、基本方針に従い、農業の振興の基本となる計画を定めることも求めています。

条例の制定により、今後の農業振興のための 具体策など、地域に必要とされる取り組みが 進められるよう、市議 会も引き続き協力して まいります。



※条例・制定の考え方及び解説は、市議会ホームページにも掲載しています







# 総務市民委員会 審査概要

◎委員長 ○副委員長

○原田泰樹 ○猪川 護 横内博之 三好 平

川上賢孝 谷 國光

三宅繁博 谷内 開

議案第 55 号

令和5年度

四国中央市一般会計補正予算(第3号)

#### 質問》

常備消防施設整備事業における東分署の空調設備工事 の内容について伺う。

#### 答弁》

東分署 2 階にある職員用の仮眠室及び研修室の 2 系統の空調設備に不具合が生じている。この空調設備は、平成 11 年の建設当時からの設備であり、修繕が不可能であるため、この 2 系統の空調設備を完全に取り替える工事である。

#### 質問》

土居窓口センターの外壁改修工事について現状及び修 繕内容について伺う。

#### 答弁》

土居窓口センターの外壁改修工事については、令和4年度に外壁調査を実施したところ、建物全体にタイルの欠損、爆裂などが確認された。改修として、タイルの欠損、爆裂部分などに透明な樹脂を注入し接着させ、その後、外壁全体を包み込むように樹脂を塗膜する工事である。

## 教育厚生委員会 審<mark>查</mark>概要

◎委員長 ○副委員長

◎飛鷹裕輔 ○眞鍋利憲

杉浦良子 吉原 敦 山本照男

議案第 55 号

令和5年度

四国中央市一般会計補正予算 (第3号)

#### 質問》

障害児入所施設整備事業の設計業務について、設計段階において有識者からの意見を聴取しながら進めているとのことだが、太陽の家の全体計画の進捗に影響はないか。

#### 答弁》

設計に関し、自立支援協議会、子ども若者発達支援センター運営審議会などで、さまざまなご意見をいただいており、更に障がいのある児童の保護者会や相談支援事業所へのアンケートの実施などを検討している。太陽の家の成人施設に関しては、令和7年度には民営化に向けて、移行していく計画である。児童入所施設は、当初の計画どおり行政が建設、運営などを行っていくため、全体計画の中で成人施設に影響はないと考えている。

#### 質問》

学習用タブレット端末の故障に係る予算について、故障の原因が過失であるものか、故意であるものかの判断は難しいと考えるが、どのように対応しているのか。

#### 答弁》

故障が発生した場合には、学級担任を通じて、その故障の原因を詳しくヒアリングし、それが故意なのか、やむを得ず起きた故障なのかを教育委員会で判断している。令和3年の本格運用開始以降、故意に壊したり、不注意により物が当たったことで故障したりというような件で、家庭に負担を求めたものが21件ほどあるが、授業中に発生したものについては、公費で修理を行っている。

# <sup>令和5年</sup> 9月 定例会 議決結果一覧

番号	件 名	議決結果
承認第 3号	事故に伴う和解についての専決処分の承認を求めることについて	承 認
承認第 4号	市道上の事故に伴う和解及び損害賠償額の決定についての専決処分の承認を求めることについて	承 認
議案第 53 号	四国中央市印鑑条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 54 号	四国中央市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び四国中央市特定教育・ 保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 55 号	令和 5 年度四国中央市一般会計補正予算(第 3 号)	原案可決
議案第 56 号	令和 5 年度四国中央市介護保険事業特別会計補正予算(第 1 号)	原案可決
議案第 57 号	令和4年度四国中央市水道事業会計剰余金の処分について	原案可決
議案第 58 号	令和4年度四国中央市工業用水道事業会計剰余金の処分について	原案可決
議案第 59 号	令和4年度四国中央市公共下水道事業会計剰余金の処分について	原案可決
議案第 60 号	土地の処分について	原案可決
議案第 61 号	令和5年度焼却施設延命化点検整備工事請負契約の締結について	原案可決
議案第 62 号	物品購入契約の締結について	原案可決
認定第 1号	令和4年度四国中央市一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
認定第 2号	令和4年度四国中央市水道事業会計決算、四国中央市工業用水道事業会計決算及び四国中央 市公共下水道事業会計決算の認定について	継続審査
諮問第 2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	異議なき旨 答 申
委員会提出 議案第 1号	四国中央市農業振興条例の制定について	原案可決
5 年 陳情第 2 号	保育士配置基準の改善及び保育士の処遇改善を求める陳情書	継続審査
5 年 陳情第 3 号	健康保険証の廃止を中止し、存続を求める陳情書	継続審査
5 年 陳情第 4 号	インボイス制度の実施延期を求めることに関する陳情	不 採 択
5 年 陳情第 1 号	「物価高騰に見合う生活保護基準の引上げを求める」意見書を国へ送付することを求める陳情書	継続審査
	決算特別委員会の設置について(議長発議)	原案可決
	決算特別委員会委員の選任について	選 任



## 職会傍聴のご案内

本会議の傍聴を希望される方は、 入場する前に、住所と氏名を記入していただきます。

傍聴席には限りがあります。団体で傍聴を希望される場合は、 あらかじめ議会事務局までご連絡ください。



議事調査課 28-6048





三好 平



#### 本市でもトンネルコンポスト方式のゴミ処理施設の建設を進めてはどうか

#### 質問 〉〉〉

世界の焼却炉の3分の2は日本にあるとも言われている。 地球温暖化による災害は、暮らしに大きな影を落としている。「焼却中心主義」から脱却するため、三豊市に続き本市でもトンネルコンポスト方式を採用してはどうか伺う。

#### 答弁》》副市長、市民部長

方針決定に当たっては、SDGs の目標達成を視野に入れ、地球温暖化による気候変動の影響が顕著化する中、脱炭素化に向けた検討も必須である。トンネルコンポスト方式は、「日本一の紙のまち」である本市の地域特性に合致した処理方式であるが、導入事例が限られており、数々の課題に対する対応策の検証を行う必要があるため、今後も慎重に検討を行い、市としての方針案が固まり次第、議員各位に説明を行う予定としている。また、その方針案をごみ処理施設整備検討委員会で審議のうえ、答申をいただく予定であり、答申の内容を受け、市の最高意思決定機関である庁議にて最終決定を行うこととしており、時期は11月を予定している。



**その他の質問** ▶ 特別障害者手当で市民の福祉の向上を ▶ 空き家、空き地の問題について

#### 自衛隊への自衛官募集対象者の個人情報提供について

# 高

飛鷹裕輔



## 質問

高校生に対して除外申請の受け付けが始まったが、除外申請未提出の高校生は、同意しているとは考えにくい。現在、自衛隊のおかれている状況について、なぜ自衛官が集まらないのか市長の見解を伺う。

#### 

日本国民の生命と財産を守ることは、国家公務員の最低限の義務であると考える。自然災害時に直ちに現地へ駆けつけ、人命救助や捜索、被災者への生活支援を行う作業に当たることは、そのような根拠に基づいていると考える。

自衛官の募集をかけてもなかなか集まらないのが現状であるが、私 たちの地域、故郷、国民の生命と財産を守ってくれている自衛隊の ためにできる限り募集に協力していきたい。



**その他の質問** ▶ 学校給食費の無償化の継続について ▶ 自転車ヘルメット購入補助について



谷 國光



#### 「高校生議会」を振り返って、継続的開催が望ましいと考えるが

#### 質問 🔐

高校生に選挙権が付与されて 以来、若い人の政治参加をい かに促すかが改めて問われて いる。「高校生議会」を端緒に、 意見交流の場を設けるなど、 一考に値するのではないか。 そこには政策提言など優れた 提案やアイデアがあるため、 理事者も一緒に具現化すべく 努力をすべきと考えるが。

#### 答弁》》副市長、総務部長

先月開催された高校生議会は、市内3高校の高校生議員から、教育、環境、産業、福祉など市政全般に対し、忌憚のない質問や要望をいただいた。これらの一つひとつが高校生を取り巻く現実と、市政に対する胸の内を表すものであり、質問内容をしっかりと受け止めた。そこには、政策提言とも取れる若者ならではの思いがあり、市政に取り入れ、予算化に向けて努力していかなければと思う意見もあった。今回、理事者側は、50代の部課長クラスで答弁したが、年の近い20代、30代の若手職員に答弁させる「若者市議会」などが開催できればと考えている。本市の将来を担う高校生の意見や要望を直に聞くことができる、大変意義のあるものだった。





猪川 護 議員



#### 超高齢化社会に向けた健康寿命延伸について

#### 質問 〉〉〉

2年後、団塊の世代が後期高 齢者になる。本市でも10年 間で要介護者 18%増、介護 保険料 40% 增。認知症患者 が高齢者の5分の1を占め る超高齢者社会に対し、閉じ こもり対策、フレイル対策、 認知症予防対策を含めた健康 寿命延伸における活動を問

#### 答弁》》市長、副市長、福祉部長

平成29年度から、庁内3課による合同予防事業プロジェクトを開 始し、健康寿命の延伸と介護保険料の抑制を目指して、効果的な予 防事業を展開している。保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員 の専門職協働のもと、個々の内容に応じて適切な機関や制度・サー ビスに繋ぐとともに、通いの場への外出、社会参加の促進、地域の 方々との交流が重要であることを踏まえ、閉じこもりの方への自宅 訪問など、積極的にアウトリーチを実施している。

貯筋体操サークルを活用したフレイル対策や認知症予防体操などの 対策により、健康寿命延伸につながる活動を実施している。



**その他の質問** ▶ デジタル化社会における行政としての広報戦略について



#### 本市のブランドについて



谷内 開 議員



感じ、全国からふるさと納税

をして頂いている方に人気の

返礼品及び寄附金額を伺う。

#### 質問 〉〉〉

市民アンケートでは、「本市 本市の返礼品に魅力を感じた全国の方々から、多くの寄附をお寄せ に愛着を持っているか」の問 いただき、令和4年度の寄附金額は前年度対比2.1倍の9億2508 いに、「愛着を持っている」 万 4000 円となるなど年々増加している。 が約70%を占めており、若 返礼品の中でも日用品である紙製品は、返礼品希望の9割を占め い高校生でも同じ結果が出て るほど人気があり、最も多く申し込みが寄せられるトイレットペー いる。そうした本市に魅力を パーの寄附金額は2億4643万5000円で、申込件数は1万6429

> 件である。 今後も「日本一の紙のまち」である本市の魅力を伝えられる返礼品 を拡充し、多くの方に応援いただけるよう努める。



**その他の質問** ▶ 本市のこども連れ出勤制度について ▶ 空き家終活ノートについて



#### 放課後児童クラブについて



杉浦良子 議員



児童の長期休暇時における放 課後児童クラブの開所時間を 前倒しできないか。また、指 導員不足が続く背景には、賃 金の低さにも原因があると考 えるが、市の見解を伺う。

#### 答弁 》 市長、福祉部長、こども家庭課長

開所時間の前倒しについては、体制を整えるため指導員をさらに増 員する必要があり、人員確保に努め、受け入れ体制が整ってから 検討する。指導員の賃金は、今年度4月から単価を20円増額して 900 円以上 970 円以下とした。さらに令和元年度より、勤務時間に 応じ夏季限定特別手当を支給し、処遇改善を図っている。なお、令 和4年度より市内全域の放課後児童クラブを、みしま児童センター で統一運営管理することになり、今まで他地域と交流のなかった指 導員間の繋がりを作るため、今年度より座談会も実施し、より働き やすい環境づくりにも努めている。



その他の質問

- ▶ ねんりんピック愛顔(えがお)のえひめ 2023 の開催について
  - ▶ 市制 20 周年を迎えるに当たって

吉田善三郎



#### 塩谷小山線事業の進捗状況について

#### 質問 〉〉〉

昭和 28 年に計画決定され、 現在工事が進んでいる塩谷小 山線事業の効果、路線概要、 総事業費並びに工事の進捗状 況を伺う。また、浸水・排水 対策と児童生徒の安全な通学 路の確保をどのように考えて いるか。なお、関係者に対す る地元説明会についても伺 う。

#### 答弁》》市長、副市長、建設部長、都市計画課長

本路線は、全長 1860 m、全幅員 12 mの幹線道路で、事業費は約107億円である。5 工区に分けて整備を進めており、1 工区、2 工区の1078 mが完了している。浸水リスクが高まることのないよう、円滑な排水経路の確保や流出水を抑制した設計を実施する。通学路の安全対策は、教育委員会や学校等関係者から意見収集し、危険箇所を把握し、対策を講じていく。現事業区間の3 工区は、平成30年7月に事業説明会を開催した。今後、4・5 工区については、詳細な事業計画が確定された後、速やかに説明会を開催したい。



その他の質問

▶ 本市における自治会の現状と今後について



篠永誠司 <sup>議員</sup>



#### 新中核病院の基本計画等について

#### 質問》

市は宇摩構想区域地域医療構想調整会議において、新中核病院に対して周産期医療の充実、新生児集中治療室の設置、精神科診療体制の充実などを要望しているが、新生児集中治療室、精神科病床が基本計画に反映されていない。以上の内容を受けて市の見解を伺う。

#### 答弁》》市長、副市長、市民部長

基本計画においては、新生児集中治療室及び精神科病床の設置は予定されていないが、新中核病院においては産婦人科の病床は15床設置される。精神科病床については現在休床中であり、移転整備後にも設置は予定されていないが、標榜予定であり、移転整備後も心のケア及びメンタルヘルス事業などの診療体制を継承していく予定であると伺っている。以前、愛媛大学医学部の精神科の担当者と対話をした際、内科、外科との連携をスムーズするためには、精神科が設置されている方が患者のためにも望ましいとの見解であったため、設置に向けてのお願いをしてきた。今後も診療体制の充実などに向けた要望を継続していきたい。



その他の質問 ▶ 城山下臨海土地造成事業について

三浦克彦



#### 認知症とどう向き合うのかについて

#### 質問》

認知症患者の「主な介護者」の約6割が家族である。家族介護者が肉体的、精神的、経済的に追い詰められ、社会的に孤立するケースが出てきている。介護保険制度における家族介護支援について「認知症基本法」成立を機に、これまで以上の支援拡充の検討について伺う。

#### 答弁》》副市長、長寿支援課長

認知症基本法の成立により、認知症の本人が尊厳を保持し、希望を持って暮らすことができるよう、これまで以上に家族に対する支援や理解が強化される。更に具体的な方策や目標を定める「認知症施策推進基本計画」の策定は、認知症の本人が安心して地域の人々と共に支え合いながら暮らしていく「共生社会の実現」に向けた大きな一歩になる。また、改正社会福祉法に基づく「重層的支援体制整備事業」を開始すべく準備を行っており、従来の制度の制約にとらわれない、世代や属性を問わない包括的な相談支援を行うことで、家族介護者も支援対象として捉え、関係機関連携の下、適切な支援に繋げる体制づくりに努める。



その他の質問

- ▶ 過疎化地域の高齢者支援について
- ▶終活相談専門窓口の設置について ▶ バリアフリートイレについて





山川和孝



#### 中核病院建設について

#### 質問 〉〉〉

旧県立三島病院が廃止されてから既に10年以上が経過し、公立学校共済組合が中核となる新病院を建設すると発表してから3年近くになる。現在の進捗状況と今後の予定及び周辺整備について伺う。

#### 答弁》》市長

建設主体が公立学校共済組合であることから、市の意見がストレートに反映されない側面があったが、ようやく今年度から事業が具体的に動き始めた。公立学校共済組合本部において、今年3月に整備方針や施設の規模などを示した基本計画が策定された。想定延床面積18,400㎡、7階建て、総病床数は224床。解体設計、解体工事も含め並行して行っていく。周辺整備については、「四国中央市新中核病院を核としたまちづくり計画策定支援業務」を実施し、新中核病院周辺一帯の整備について検討を進める。周辺市道の整備は、調査測量や用地買収とともに、液状化対策等を進めている。



その他の質問

- ▶ 新型コロナウイルス感染症について ▶ 小型太陽光発電設備について
- ▶ 放課後児童クラブについて



横内博之



#### 不登校支援について

#### 質問 》》

昨年市議会から政策提言した 内容の1つに、「適応指導教 室の拡充及び呼称変更を行う こと」を明記した。呼称につ いては、令和5年度に「教 育支援センター」に変更され たが、拡充についての進捗状 況を問う。

#### 答弁》》教育長、教育指導部長

現在、伊予三島駅前の空き店舗2階の利用を考え、現所有者と契約に向けた下協議など準備を進めている。この予定地は、立地条件から、三島西中、三島南中学校区の児童生徒が通いやすく、また、施設の利便性においても、広さ、安全性、駐車場の確保に優れている。開設については、本年10月1日スタートを目指し、9月議会に、施設借上料、事務用備品購入費など、必要経費に係る補正予算を計上した。また、来る教育委員会第9回定例会にて、教育支援センター要綱の改正を行う準備も進めており、増加傾向にある不登校児童生徒の新たな居場所づくりについて検討している。



その他の質問

- ▶ わくわくする子育て環境づくりについて
- ▶ 新宮地域の空き家活用について ▶ 書道パフォーマンス甲子園について



真鍋幹雄 <sup>議員</sup>



#### 認知症について

#### 質問》

認知症の理解を深めるための 社会参加支援など、更にはフ レイル予防といったさまざま な取り組みについてその現状 を伺う。

#### 答弁》》市長、副市長、福祉部長、長寿支援課長

認知症は誰もがなり得る身近な病気であり、認知症の方にやさしいまちは、全ての市民が安心して暮らせるまちでもある。地域包括支援センターでは、「しこちゅ〜みんなのカフェ運営支援事業」を実施し、認知症カフェの立ち上げや広報啓発支援・運営支援を行っている。また、「貯筋体操サークル」の立ち上げにも努めており、地域の仲間づくりの場としても好評で、筋力の向上によるフレイル予防はもとより、認知症予防にもつながる取り組みとなっている。今後も認知症の人が支えられる側だけでなく、支える側として社会参加活動の支援を進めていく。

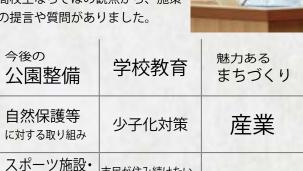


その他の質問

- ▶ 手話言語について ▶ 地域公共交通について
- ▶ 地域文化について

#### 高校生議員から、まちへの 疑問•質問

学校・まち・生活・将来のこと… 高校生ならではの観点から、施策 の提言や質問がありました。



市民が住み続けたい

住環境の整備推進

### 詳しくは、YouTube



議場で高校生達は、真剣にまちや生活のことを考え、自 らの思いを込めて質問席に立ちました。 この様子は、「YouTube」でご覧になれます。 緊張しながらも懸命にまちの将来のことを考える高校生 議会をお楽しみに!



### 高校生議会を終えて

公園等の充実

を図る取り組み

市議会議長 三宅繁博

循環型社会



議長席、また、質問席からの発言は、とても緊張された と思いますが、高校生らしい、純粋かつ柔軟な発想で、 さまざまな質問や提言をいただきました。

今回の経験を通じて、近い将来、皆さまの中から、市議 会議員や市の職員となって、魅力あるまちづくりや、将 来の発展について、この席に座って、真剣な議論をして いただくことを切に願っております。

高校生議会の開催にご理解とご支援をいただきました各 学校関係者の皆さまに深く感謝を申し上げますととも に、高校生議員の皆さまそれぞれが、輝かしい未来を送 られますことを心から祈念いたします。

## 真剣な眼差しに感動 議会改革調査特別委員会 委員長 谷内 開



高校生議員の皆さま、この度は高校生議会への出席、誠 にありがとうございました。

当日は、緊張している様子の方がいたり、堂々と質問さ れている方がいたりと三者三様でありましたが、共通し て、どの高校生議員も本市のことを真摯に考え、一人の 議員として市政に参画するという姿勢が見えました。ま た、終了後のアンケートにおいても市政、市議会につい て前向きなご意見をいただき、四国中央市の次代を担う リーダーとなることを確信した次第であります。

これからも皆さまの活躍を祈念いたしまして、お礼のあ いさつとさせていただきます。









**5**人

木村 朱花 愛媛県立

土居高校

近藤 渉叶

萩尾 太一

石川篤弥

ザョウノ マイ 蝶野 舞

星川 心春 パシェト 橋本 侑里奈

**9**人

愛媛県立 三島高校

対高が長れ大き南が高が田が片が同が野が村に、 かまり では、 では、 のから では、 からの では、 か

福﨑 颯希



<sub>愛媛県立</sub> 川之江高校



## 高校生が市議会を本格体験

― 市内の高校生代表として、四国中央市の本会議場へ ―

#### 四国中央市の本会議場

本市の発展のために市政の向上を目指し、議会と市当局が両輪となって議論し、最終判断を決定する**最も神聖な場所**。高校生議員は、本物の議員席に座り、若さ溢れる高校生議会となりました。









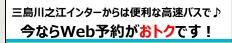






# 会だより NO.78





大阪 4,900円 → 4,320円 @

三宮 4,450円 → 3,920円 ポルエクスプレス身は おかげさまで20周年 ♪ たんぱけみをご覧ください。 (※往復利用時の片道あたりの運賃) キャンペーン期間も残りわずか!! ★2023年11月30日乗車分まで実施中★

マジェイアール四国バス 西089-941-0489

水田法律事務所 愛媛弁護士会所属 弁護士水田大輔 まずはお気軽にお電話を

\$ (0896) 2 2 - 4 0 0 3 四国中央市川之江町1856-35



交通事故・相続 不助産の問題・離婚 債務整理 その他民事一般

